インフルエンザ経過報告書

●インフルエンザによる出席停止期間の基準については、学校保健安全法施行規則第 19 条第 2 項により、「発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日を経過するまで」と規定されています。治って登校する場合、インフルエンザ経過報告書を持参の上、直接教室へは行かず保健室で校医・保健師の許可を得てから教室へ行ってください。

迅速診断検査結果(該当するものを○で囲む): A ・ B ・ どちらでもない ・ 実施せず								
)症仏が始まつ/	C F /		
診断日 : 西暦年								
受診医療機関名 :								
抗インフルエンザ薬(該当するものを○で囲む): タミフル(オセルタミビル)・イナビル								
ゾフルーザ・リレンザ・ラピアクタ・その他(
体温の経過								
		体温測定	官日	測定時間:	体温		症状	
	発症日	月	日	時:	度			
	発症後1日	月	日	時:	度	<u></u>		
	2 日	月	日	時:	度			
	3 日	月	日	時:	度			
	4 日	月	日	時:	度			
	5 日	月	日	時:	度			
	日	月	日	時:	度			
	日 日	月	日	時:	度			
						_		
	登校日	月	日	時:	度			
上記のとおり、発症した後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過したことを報告いたします。								
_	年	月	日	慶	應義塾普通	部年 _	組番	
生徒氏名								
	保護者氏名							印